

非
道
業
真
實

911.3

八



自出候は乃々接ひて
 席毎よ云出候回数
 のりき事を書候
 東武神社の祭事
 寺院仏閣の振興
 候りもまゝさ
 其季ふふり(抄)見
 あり人を専らと
 誂衣好士乃むのこを
 知さんとあ布(為忠
 近年卒の心をた
 きれむりの人ハ
 か(もの)矢寸有る
 ちふ身なるありき
 日(本)書集(事)

全く筆や先がれ
 糸小葉一付事
 有南一室中をん
 以多小但世刻能階
 筆直真實と号せり
 たりたり成又是午
 之れ一車にけり
 筆忠の人書入後
 神しえ南へり
 了知るり序

菊堂門人

畔坊佐梁藏



陰月 陽月 太良月

正月 夏正 孟春 大籬

瑞月 東君 詔光

初空 元朝 元日

三の且 三ヶ日 初日 氣

日の始 子 子 始

脩り 位連 飾 福り

美あり 包井 井の花

子 子 去 子 子

菜且 之ッ物 松籬子

宝川 福川 二の初

庭火 羽子板 母の子

破麻冠 矢 越 歩 始り

万葉 戈 莖 初曆

曆完 初湯 子 子

双六 賣 あり 祝 初

裏白 蓮 齊 々 筆 卸 筆 成

書 初 鬼 木 けり 賣

大正 舞 子 遊 と 男

乙未始弓始新玉
 人日 靈辰 春由
 卯杖 煉石 網引
 六日 曾道 紙余 之 之
 如 獲 車 風 初子日
 氷之 氷の
 風 風光
 依 依 依 依 依 依
 春 永 春 真 削 批
 院 院 院 院 院 院
 店 店 店 店 店 店
 以外 諸 職 諸 處 初 早 春 也
 神 祇 教 教 之 始
 祇 聖 削 批 神 事 米 揚 神 事
 初 庚 申 為 禳 神 事
 獅子 頭 神 事 氷 岩 天 狗 宴
 門 神 神 事 神 事 神 事

初寅 卯 卯 卯 卯 卯
 車 戲 山 尖 湯 淺 州 寺 夫 摘 流 言
 厄 神 奈 昆 汝 切 神 經 吉 田 清 被
 十日 蛭 子 名 守 竹 葉 柳 三 日
 名 多 守 眞 面 の家 御 忌
 浅 州 寺 追 俵 除 夜 之 夜
 箕 尾 乃 家
 衣 食 之 始
 蓬 菜 喰 摘 飾 物 於 齒 固
 押 鮎 飯 赤 鷄 大 夢
 太 箸 若 餅 雜 煮
 以 祝 小 せ ち 屠 蘇
 椒 酒 饅 餅 菓 餅 之 類
 七 種 粥 福 日 之 類
 昨 蛤 之 子 田 作
 子 日 衣 柳 之 類 梅 花 衣

雪衣七日園子すひ玉

生類之記

初雉 白馬節 春約

魚水之書 電 雪 笛

猿川 初翔 去る鳥

百子鳥 榎果系 蟻居掛

初子玉はき

植物之記

福壽竹 花の喜 母の花

門松竹 小松曳 若菜摘

七種の名 松の内 若灰と花す

楪 ぼるう おや子竹

うしろ白かき竹 下草

荳らら 松の死 小豆の花

若縁 若草川 雪菜

初竹 若竹 若一竹

落の書 びり皮 娘はき

芥 若布 梅

桺 榎 豊老

桺 豊 梅曆

二月 小竹生月 夾鐘 知月

梅之月 三月 仲春

今月 陽中

芳野 餅祀 二日 祭 社日

社翁 雨 初虹 初雷

初電 かげろふ 糸出

列見 秋典 生子 献

新の社 繼月 云々

冬を人帰る 納 籠を均

紅毛人來り 几中

神祇祝教之記

日光却渡同 上野 年始出礼

初午 东福寺 初う 去日祭

大系 野祭 比良八溝 試雲 八溝

二月 堂行ひ 送者 経

釈四十年 念仏 御祭

仏の別 柱炬 接塔
真福寺 西行忌
湯宮 砥餅 神子 舞子
天玉 聖天寺
北野 忌日 水口 糸

食服之部

木芽 漬 治 葷 肉 納 飯
海苔 乾 袴 衣

生類之部

比 野 鹿 朝 鹿 鹿 尾 鹿
鈴 子 鳥 巢 古 巢
雉 子 子 子 子
泊 山 泊 竹 乙 鳥
か ぼ 鳥 啼 雀
ぬ ぐ 雀 う 七 琴 い 子
約 鳥 雀 子 鳩
蝶 比 蛙
蟻 比

西 蛙 比 去 約 猫 煮
鳥 子 田 子 七 七 七
飯 堵 煮 化 爐 下 成

植 物 之 部

子 梅 比 久 梯 糸 子 子
桜 木 花 七 竹 羔 菜
野 山 燒 く 耕 畑 打
種 子 種 井 種 曇
苗 代 子 子 子 土 笔
枚 菜 松 菜 松 活
烏 芋 防 風 子 子
さ 子 子 角 組 芦 芦 誰
鼓 州 比 子 子 子

菊 子 根 海 雲 山 葵
法 令 麻 荷 初 菜
畔 子 竹 子 妹

三月 弥生 花見 月 仲 姑
接 月 春 惜 月 季 春
姑 洗

上巳 曲水 雛祭

心る柳 新組 吹くく

坂元 以下 永十日

まき日 去 漆 昔生

まきとて 炉と岡 矢ふ山

巴の水 万世祝ふ 水太

貝家の風 柳太刀 別相

傳奏元 出代 友の隣

三月そ 友を信 昔の夷

夷心しむ 巨魁さく 長崎伝

神祇歌歌入部

石山系 栗津系 泉涌 宇山

某降ち 六九猪云 一系と系

己日枝 須広枝 さう大念仏

度累系 水尾系 立雄法

寺しひ 寺 女系 子本念仏

偶田川大念仏 梅若尾 涉州系

下谷指落系 涉州と兼市

子生念仏 比上初 人九忌

此才拭 此新溝 古雄女泪

を考めのぬ糸 とう猪と灌頂

盤美と文珠舎 頌の書入

此良系 吉世舎式 昔守忌

祇園切経 勅字舎 指落出

松尾出 芝鹿山系

食服之部

桃の酒系餅 胡葱袴

了大根 櫛衣 山吹衣

新茶 蒸襪 孟流出

宅食 青饅

生敷之部

鶺鴒合 麦鶺鴒ひふ 櫛細

櫛貝 巢の時多 呼子多

雲子入多 多思る 上り海亦

恙粘 汲粘 粘柄扱

柳葉魚かいこ 引猪鬃

松切 耳多 寄居虫 籠

精

田胤勢とかな

鹿角花 釣のまひ釣屋

服 馬刀

植物之部

花 桜 桃の花

梨の花 二岐し 海棠

山吹 沈丁花

木尻花 木尻花 赤南花

萩花 枸杞 小糸花

小糸花 小梅の花 庭さくら

馬蹄木花 杏子花 夏この花

椿花 村のさくら 楊梅花

藤 花をば 草花を

北草 花をば 五加皮

高麗菜 花をば 三つ葉

忍び花 眉花を 合風花

けいりん 丁子草 茗荷花

みくら 仙居萩 虎杖

まじらふむ みるく 胡葱

のり せんまい 月大根

苜蓿の花 三葉草 藍まき

種もの まりーま 唯花

胡桃花 竹れん草 二葉草

石菖蒲花 菜の花 芥菜種

丸根菜 蕪れ 連翹

新菜摘 つくさ 東のふ

菜摘 楸の花 苗代黄

恙菜 芥生初世に蓮

蓮菜根 むらこ

四月

外月 卯花月 巳月
得るおの月 花吹雪月
正陽月 首夏 中呂
孟夏 初其 余月

昔々兼 和清天 卯花月 巳月

みくら 夜 卯やすき夜 柳天

橋船 孟夏の旬 扇と錫ふ

扇 扇 水盆の結
松前 後

神祇教養之部

筑前系 大神系 稻荷系
 山科系 平野系 松尾系
 社本系 南麻系 神供系
 尚宗系 梅宮系 九正仙系
 目黒祐天寺十部 灌佛
 日光御系 礼八瀬系 志聖系
 廣瀬新田系 山崎系 新苑系
 一復堂 復書 戒壇堂 堂帳
 清水系 伊勢神衣系 子園系
 吉田系 葛西普道寺中坊 兼法堂
 秋本林 稻荷系 久我系
 日向明津系 菅宮系 御生系
 白品幡系 加茂系 中山系
 日吉系 二枝系 古塔系
 太夫系 系 忘行系 林系
 与野山花供 安居苑之堂
 加茂系 江島掃除波

衣食之部

更衣 袷
 白重 下着 夏羽織
 襦袢 袴衣 郊衣
 足袋 袴 袴
 初纏 初茄子 漬梅
 打まわり 解 鞆

生教之部

時鳥 吟鳥 吟鳥
 世旅系 雀 雀 毛虫
 多とや入 雀角 故
 故帳 帛帳 故
 古時 纏 釣 雀 雀
 ほろり虫 蛸 蛸 蛸
 蚕の世 蛸 蛸 蛸
 新 故 大目言
 枝桂 蛸の子 蛸 蛸

神祇教養之部

花系 大神系 稻系
山科系 平野系 松尾系
社本系 南麻系 神供系
尚宗系 栲宮系 九平仙系
目黒社天寺十部 灌佛
日光御系 礼八瀬系 志聖系
廣瀬新田系 山崎系 新苑系
一夏菴 夏書 戒壇堂 堂帳
清水系 伊勢神衣系 子園子
吉田系 葛西普道寺 中坊 娘法云
秋本林 稻荷系 久我系
日向明水系 菅宮系 御生系
白品八幡系 加茂系 中山系
日吉系 之枝系 古塔系
太素系 忌竹系 林系
与野山花供 安居 苑之堂
加茂系 江島掃除波

衣食之部

更衣 拾 綿奴
白重 下着 夏羽織
風埃茶 鉢 酒肴
煮物 煮物 漬梅
初糰 初茄子
たまご節 蟹 鯉

生類之部

時鳥 鴨 魚 虫
女鹿系 雀 毛虫
与とや入 世衣角 蚊
蚊帳 帛帳 蚊
与とや入 世衣角 蚊
ほら虫 鳩 鳩
蚕の繭 鳩 鳩
新 鳩 鳩
枝桂 鳩の子 鳩

鳩牛 花枝 けちく
なめりき 鳥 緘 船 黒 虎

植物之部

郊を 郊を寸 麦 煉
麦 波 茶 廿八 麦 楽 彦 彦
杜 若 葵 杜 舟
芍 菜 一 八 玉 冬 葛
玉 冬 芭 蕉 や ち ち く 風 車
孝一のを けり坊主 茶 汁 州
岩 菖 相 冬 菜 冬 尾 州
合 款 菜 冬 盤 木 の 落 菜
拍 教 若 菜 木 州 茂
木 下 園 新 樹 若 楓
菖 菜 漢 口 冬 菜 夏 木 菜
村 菜 菜 村 の 菜 冬 菜 菜
白 下 菜 冬 菜 合 限 菜
美 人 州 山 昔 菜 麦 門 菜
笋 若 竹 冬 菜 菜
苑 抽 岩 梨 落

蓼 槌 の 実 余 を

鴨 豆 州 苔 の 菜 冬 菜 菜

厚 朴 の を ほう き 釣 忍

冬 菜 菜 菜 菜 菜 菜 菜

冬 菜 菜 菜 菜 菜

五月 皐月 月 元 月

橘月 仲夏 蕤賓

端午 懺 上 瓊

兜人形 菖蒲 口 艾人

蒲人 競渡 免車

五月 競渡 菜 降 夜

菜日 菜玉 下 地 步

神水 菖蒲 抄 綱 引

梅雨 入 梅 五月 雨

半 夏 生 虎 雨 雨 有 雲 の 日

賑 給 五月 雨

神祇 秋 農 之 部

加茂早採 月鏡る 坊中
菰水けいる 室奈 宇治奈
両社奈 住吉田植 有さ
伊勢田植 田扇 今宮奈
同黒大寺 大寺 角力
月早尾大 田奈 白ひ奈
丸 輿洗

衣食之部

粽 柏餅 水鏡
水鏡 水粉 帷子
草お 苧のや衣 早苗色衣
下鏡 苧の汁 菖蒲酒
公 麦この

鳥之部

鴨 鴨のふ
鴨のふ 梁打 麻のふ
鴨のふ 鴨のふ
鴨のふ 鴨のふ

獸狩 照 射 袖の物

竹 竹のふ 小蘇 虫

植物之部

草 草 根 刺 菖蒲
草 草 葉 草 摘
早苗 早乙女 田 植
まも草 花のふ むらさの花
蘭湯 菖蒲湯 草のふ
お布のふ 藻のふ 草の花
藻のふ 草のふ 草のふ
かここのふ 下地のふ 草のふ
まつむ花 紅の花 かりさ
初め 菰のふ ありさ
花のふ 草のふ いちこ
早草 草のふ 百合
青田 田草 草のふ
胡麻 草のふ 紅 草のふ
草のふ 草のふ 草のふ
草のふ 草のふ 草のふ

蛇床子 天南星 茅石蠶
 楸の花 檉 青梅
 空豆 枇杷の花 菊天を
 空豆 枇杷の花 栗の花
 牛蒡目 魚橋 青嵐
 風葉 綿まぐ 夏菊
 石竹 冬しこ かつ撫子
 若竹 冬しこ 常夏
 胡瓜 浅瓜 早桃
 松板花 揚梅 生胡桃
 青鬼灯 蕙 芍の花
 青鬼灯 寅耳竹

六月 水月 風月 且月
 卯神月 亥月 陽世
 朔月 林達

氷室 三伏 土用下
 簞 抱籠 竹奴
 竹婦人 涼 夕さち

凡葉 雲の峯 泉
 泉水 能成 清水は清
 さし井 寺さ山 纏はく
 品之 水合 汀
 海子持 麻火 雀乱
 日傘 赤糸 水穂多古
 千住綱川 雷の伝 住吉踊

神祇歌友の部

祇園寺 日出不花名 扱田糸
 尾張のま糸 江ノ山糸 夜宮
 江ノ山糸 天王糸 湯村天竺園子
 氷川糸 車糸 法身寺千歌
 湯村の糸 湯村の糸 相堂の糸
 志波の糸 涼塔の糸 浅沼
 北岩の糸 橋立の糸 天波の糸
 龜井の糸 天波の糸 天波の糸
 住吉の糸 佃岩の糸 形代

如茂水雲月能 茅蒲麻系流
石苔初山 法火奈 此後川
小罌子非川社 夏非奈
上唐凌子日福 伊勢奈 施菜
祇事此耐奈 提灯賣
浅州志志傳

衣食之部

过うを一夜内海さらし
蜀油介介飯 赤良漬 徒煮梅
香需散 葛水 冷汁
洗ひ裡 日麵 于版
及ゆち 梅苾 棧香
于瓢む、又 蘇 氷餅
于凡 水賣 振舞水
押繪

生敷之部

衾りを雀いさるる 蚕
柎 結造る 海月取

火之虫 虫出川 柎
おんこま 月細 磨州虫よる
高羽羽さひおる

植物之部

百日紅 蓮 蓮実
沢泻 海骨 かんろ柎
麦の茎 蒲の穂 苳苳苳
海松 さんこ 凌身茎
昏魚 さん皮 さん柎小
鉄仙茎 約うの柎 さわし
夕魚 刈斗柎 麻
麻苳 さらう麻 きり柎
日向葵 蒜の根 玄素瓜
小角豆 虎尾を 綿のを
枝のを 藍苳 茗苳子
竹の皮 九等柎 石苳
木耳取 鞍う竹切

文月七ヶ月夷則

女帝を月多ひらけ月

相月蘭月益煉

蘭秋

七月

立秋 殘暑 初涼

新涼 天の川 七夕

星迹 七子沈 於糸

立琴 小袖 鶴の格

紅い格 戸返 赤糸

織物 牽牛 中元

いかり ちび すすき

膏 初嵐 扇室く

高き 団扇抄く 踊

才又入 うそや やや

懐と入 律の考へ 生才規

千秋楽 救入 飛ち井

七夕鞠 相撲 狐

今初の秋 初秋 こころ使

神祇秋夜部

北畠の水 日中婦 接待

灯笼 盃蘭盆 池坊立苑

お稲荷灯笼 系灯笼 言灯笼

逆宗子入 圓向院 大せり

本宗住持 大せり 立を真行

法禪寺 西本願寺 法恩寺 暮寺

涉野寺 盆日 六及末

維广末 地蔵宗 王子神軍神

玉踊 麻布小塚系 王持院系

柳徑 延火 送り火

大文字 法火 舟火 鳥井火

黄燈 灯舎 檜崎 数目踊

三井寺 女宿 山宿 極屋宿

八幡 安居塔 大山石寺宿

衣食之部

秋の衣 毛着衣 焼茶

索餅 蓮の飯さし 結
冷麦 ぬる麦

生於之部

砂坂 烟 松むし

泥虫 きくは 端娘

くまのつり 藻住虫音唱

この虫鳴 こころき いんく

害虫 いみこ ちくちし

海り虫 蜻蛉 鳩吹

緝 茶たて虫 箸茶

ゆき茶 ちんちん茶 野

初冬持 丸山別 沙魚釣

虫 同

植物之部

一葉 檉 桐柎散 楸

梶葉のふ 短冊竹 生葉のふ

水いけ 柳 釣う 同 蘭

柳市 楮 賣 萩

萩 木 檜 女希花

おこころ 糸花 花野

花櫛 丈菊 芭蕉

西風 桔枝 鬼灯

小車花 妻あさり 角力州

いのこ州 百せう ちんちん

仙翁花 今昔州 茶師茶

新綿 そりし むろ子 是

乃ちゆ 蓮切舟 藍の花

益母州 茗荷花 秋海棠

枝を かと豆 南風

冬風 桃の実 すき

草 穂首 守り花

やいと 木尻実 槐の花

隠え 草茎 稲妻

稲の花 雛及花

葉月 秋風月 仲秋

八月 月之月 南呂 中律

雜月

たのむの祓ひ八朔 初以
良夜 名月 侍育
十六夜 萩奠 彼以
新田 秋社 司名

神祇秋夜之節

水村系 塚天神系 小野系
白根系 天帳 放生云々 浦系
河地系 八表系 笠聖八徳系
名地 井戸天神系 太々系 神系
志賀八幡系 菅原大馬系
宇佐系 相崎系 御冥系
素名系 死活杖系
神泉苑系

衣食之節

繪行系 白帷子 破
衣袴 玉子 作
新酒 古酒 玉子
母之酒 新酒 盃洗灌

新豆腐

生類之節

約定ひ 地穴入 けり
いろも 玉子も けり
ましこ 夏も 玉子
榛も ろり 山雀
こから 日十雀 日十雀
ほく白 ひくく 菊
小く 芥末 けり
玉子 玉子 けり
豆大に 鴨 けり
海陽 稲 けり
さし 小雀 けり
名つ 鴨 けり
初鳥 玉子 けり
落 下葉 けり
か 初紐 けり
被 紅紐 けり

木つ子 鶴鶴 康

小鶏川 業山子 引板

鴨子 根釣 沖釣

極抱く部

丹が 淡水紅糸 芙蓉

空路花園 束く水犀の蕊

うらく叶はあらく糸は色つき

うらく柀 月叶 露叶

合別叶 綾紅 かつや

風仙花 系羅院 八束紅

志と八 牡丹 蒲萄

あひりら 沢橋校 あけい

かり 安かくも丸牛房引

若たくこ 浅まく糸 そく大根

大根菊 びりこ 山のいり

求綿 桃く びり菊

菜菊 けい菊 彩きりり

菜塘 苗香の 稲糸

田色つく毛思い 八束穂

田荊 落極 福塚

稲庭 あり叶 黍

蜀黍 唐きい 稗

葛の根唾胡広并いまる声

竹の葉 牡丹 芍薬の根

たまりのを 車ありの萱茸

落し水 新菊 田守

押ろいのを

長月 紅葉月 小豊月

九月 宿是月 菊月 季叶

宿の叶 在射素叶

晩叶 秋深月

まる陽 後の雛 後の月

十三夜 世宮別 露時雨

夜空 鈴空 露空

おお空 秋後 冬の隣

秋押む 九月後 後の出登

秋山 鯉魚行 秋行

もの秋 不塩田菱

神祇釈教之部

桂の宮相模泉涌と舍利会鞍馬祭
尖船祭 碓氷祭 白川祭
山香宮祭 田の宮祭 下名羽祭
住吉角力会 宝の市 外市
上野両大所習多宿坊抄
天王寺一系会 岩倉祭 小倉祭
栗田口祭 一宮祭 井田神社祭
芝林神社祭 生妻市 国崎祭
波舎彩堂会 山口祭 氷川祭
三田春日祭 本庄牛山青祭
坂小野照祭 小石川白山祭
根付持現祭 麻布氷川祭
山日本松注連掛祭 大久保大津祭
青山麓野持現祭 千歳会 川八幡祭
早稲神社祭 呉狼追祭 ともが祭
旅夷祭 牛祭 天王寺滝頂
八丁をの以 城南神社祭 淀祭
天沼滴流と 水戸祭 鹿谷

逆髪祭 北山祭 福王神祭
鳴瀬祭 津村祭 六孫王祭
佳吉社送 檜場神社祭
小石川傳通院開山忌

衣食之類

菊酒 栗萩ふゆり酒
後の拾 九日小袖 袖味噌
衣きき草 耳子 檜葉柿

生草之類

尾越鴨 ね葉餅 虫撰
雀蛤とある 夜拾 網代抄
然栗柄く 根敷を祭
手相之鹿 赤蜻蛉
枯野之虫と踏ひらる句

植物之類

菊合 菊のきせり 秋菊
不 笑之ぬ松 九年母

柞 鴨御 まさ死
 めてのお糸 椎のこ 板のこ
 材 蕨 みりん
 合柑 玄別橋 仏子柑
 馬 柘 柘 柘
 椎 梨子 榛
 淡の彩 せんくのこ 桐のこ
 園栗 ぶよん 椋のこ
 松子 たもの実 櫻のこ
 櫛のこ 南天のこ 毎花樹
 梅嫌 くげん樹 木梨子
 聖山のこ 豆のこ 晚稻
 ひち田 茸 柘 菌 狩
 松茸 初茸 椎茸
 松茸 其外きのこ 茸
 えんぎの茶 うまのこ
 芦の茶 芦の穂 苑豆
 之とら 仙蓼 元や艸
 香甲の茶 尾花
 思ふ艸 つるま 思ふ艸

衣まけがけは実 柞

初雪のこ 色むいもの

初雪のこ 色むいもの 新綿
 海抜子の実 蕨 苺 苺仁

十月

初霜月時 初月 小春
 陽月 良月 孟冬
 去冬 折本 泰正

みのこ 初氷 さゆり

月さゆり 清沙 白砂の粒

夜をき 蒼き清

風 火爐 炉用 埋火

火 桶 櫓 火 炭

すゝ電 炭炭 せん不

冬 霧 山 眠 時 由

松 風 川 青 け 対 由 流 河 由

木 花 葉 取 落 葉 初 霜

六の茶 くれれ 霜

風 花 吹 霜

新解小窓少く
後方賣 射場初下之日
冬立 冬ふれ ち垣
馬車 ち羊 炭団
棧

神祇教養記

神送 東嶽山慈普満道
寺に忌芭蕉忌湯天祥宗
念昆原系 毎福ち法華寺
十夜云仏 維才云 ちり
山今海 東福ち実山忌
神のりす 約也汁のり
大社の神子 神む久忌守海
誓文掛 相尾虫供養
法務ち大紫云

衣食記

紙子 蒲志 袈
既巾 足袋 茶の口切

納豆汁 銀汁 何ん汁
風呂火大根 このころこ
菜海荒 綿糸

生記

千鳥 氷臭 網代守
柴漬 ち鳥 飛書
鴨 浮麻ち 夜魚引
かまこ 結 何孫泊
ちとん ち子ち

植物記

大根引 かせ野 ちり野
名草 山菜 ち 麦 苺
早咲梅
仙 莖菜 ち引
糸の花 柳枝 ち ち ち
朽菜 ち ち ち ち
大根引 かせ野 ちり野
名草 山菜 ち 麦 苺
早咲梅

霜月 霜降月 天正月

十月 十月 霜見月

黄 陸

曆 奏 冬 至 朔 日 之 至

一 湯 來 侵 宮 級 派 氷 凍

氷 柱 氷 柱 氷 柱

志 也 や け こ ち ち つ め こ ち

坂 交 密 帯 解 禱 忌

魚 足 せ ち 皆 ち ね ね

ち 佛 ち 丸 ノ 履 と 秋 ち

襪 と た て ま ち 五 節 帳 基 試

殿 上 の 倒 碎 ち 女 所 覽

越 後 伝 法 母 公 人 来

神祇 秋 祭 之 部

相 掌 祭 宗 像 祭 山 科 祭

平 野 祭 社 本 祭 尚 麻 祭

春日 祭 梅 宮 祭 尚 宗 祭

松 尾 祭 大 系 野 祭 園 轉 祭

日 吉 除 時 加 茂 除 時 神 乐

う た ひ 物 敷 山 火 燒 吹 草 祭

空 也 忌 禊 祓 山 仏 事

大 師 講 三 嶋 酒 の 市

山 又 村 酒 の 市 山 祭 宇 賀 祭

西 門 池 田 講 祭 法 魂 祭

物 當 手 祭 豊 前 の 首 會

湯 崎 天 雲 寺 結 縁 灌 頂

宇 念 仏

衣 食 之 部

小 忌 衣 山 崎 山 の 袖 玉 子 酒

裡 味 噌 ち め れ 酒 み ぞ れ 酒

め ざ 漬 沢 庵 漬 徒 考 火 祭

菜 喰 加 ち 鞋

生 類 之 部

狩 の 仗 狩 追 鳥 狩

扱 ち 州 鳥 さ ち ひ め ち 鳥

鳥 鳥 鳥 追 若 鳥

鯨突 石芸 初鰯
杜丈夫 鷹犬 室苦
抄 多立と云ふ

植物之部

冬至梅 葱 生姜
神ノ州 室菊 室の梅
刀州

十一月

師走 亥月 季冬
梅初月 三冬月 大呂
臘月 除月 正月

乙子の朔日 子始 室のるふ
煉をき かけ綿 首栗の
姥等 室声 追雛
鬼中より 綱の以 袴子 豆荷
節分 厄をく 罔見
かきりお愛 破魔弓 羽子板 賣
小晦日 除夜 宝船

年内 廿い不 年終
年子れ 年未 守年
年尾 かまらふ 曆の未
土牛童子 方像と云ふ
着衣の改れ 袷上 身内之妻
臘日 楷糸 亥近き
亥と隣 女花市

神祇祝儀之部

温糟粥 大神祭 此神上の奏
神今食 天智天皇の由 忌
此仏名 此務と准及 大座 室山
吉田太拔 神宮 絵る 前所の仗
内伝所の此神 和布 林神
札納 星仏 賣 沙州 島市
室垢離 立降 天神祭
下谷 天神 務の 餅おろし 出
首の魂糸 大系 こと 麻
神田の神 年之 云ふ

但書新大祓の二句後は二句を捨て

一廿一句し物

俾（季）字を久名不（ハ）ハ
声より人の名名字
或ハ英名山せりの小
くちりてまゝめり
ち較とま下に志守

伊勢の神（ハ）の（ハ）又（ハ）箱（ハ）又（ハ）
 大（ハ）又（ハ）今（ハ）又（ハ）市（ハ）又（ハ）
 妹（ハ）脊（ハ）又（ハ）田（ハ）舎（ハ）又（ハ）
 深（ハ）又（ハ）蓮（ハ）又（ハ）芭蕉（ハ）
 深（ハ）又（ハ）祖（ハ）母（ハ）又（ハ）
 柞（ハ）又（ハ）場（ハ）又（ハ）鶉（ハ）又（ハ）
 鳩（ハ）又（ハ）杜（ハ）丹（ハ）又（ハ）隣（ハ）又（ハ）
 郭（ハ）又（ハ）虎（ハ）又（ハ）灯（ハ）又（ハ）
 友（ハ）又（ハ）葵（ハ）又（ハ）子（ハ）又（ハ）草（ハ）
 茶（ハ）又（ハ）祖（ハ）父（ハ）又（ハ）
 茅（ハ）又（ハ）弟（ハ）又（ハ）鬼（ハ）又（ハ）
 才（ハ）又（ハ）運（ハ）又（ハ）日（ハ）又（ハ）
 伯父（ハ）又（ハ）伯母（ハ）又（ハ）綿（ハ）又（ハ）
 白鳥（ハ）又（ハ）杜若（ハ）又（ハ）

神（ハ）又（ハ）神樂（ハ）又（ハ）
 浪家（ハ）又（ハ）浪（ハ）又（ハ）枯木（ハ）又（ハ）
 鷗（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 鬘（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 毛（ハ）又（ハ）壁（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 傘（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 龜（ハ）又（ハ）被（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 紙（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 持（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 蓬（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 七（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 松（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 鷹（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 歴（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 齧（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 猫（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 妹（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 薙（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）
 梅（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）又（ハ）

紅葉又ニツ 鶺鴒又ニツ 百歳又ニツ
浅又ニツ 関又ニツ 菅又ニツ 簾又ニツ
硯又ニツ 炭又ニツ 砂又ニツ 槍又ニツ

一 性二句之物

破又ニツ 石又ニツ 以又ニツ 楼又ニツ 插又ニツ 矣又ニツ 庭又ニツ 自又ニツ 年又ニツ
小舟又ニツ 固又ニツ 例又ニツ 嶽又ニツ 玉又ニツ 礼又ニツ 外又ニツ 枝又ニツ 渚又ニツ 菜又ニツ

しりしり 村又ニツ 植又ニツ

村又ニツ 植又ニツ

植又ニツ 松又ニツ

松又ニツ 八又ニツ

八又ニツ 林又ニツ

林又ニツ 日又ニツ

日又ニツ 曙又ニツ

曙又ニツ 雨又ニツ

雨又ニツ 蝉又ニツ

蝉又ニツ 吟又ニツ

吟又ニツ 松又ニツ

松又ニツ 例又ニツ

一 庄三句の物

ちの声ははしめ声はぬよとたの所
ふりとも句 くらり

くうかき内 ぬんともひる句
ぬるの字 他めれま 小姓

幸 別の字を入るゑのり
かきり 借の字 詰

卯 詰 又 詰 けき 詰
夜 詰 又 詰 旅 詰

雲 詰 空と笛句 他上の句
張 詰 つれ 詰 又 詰

使 但 詰 又 詰 詰
使 詰 又 詰 詰

け 詰 又 詰 詰
け 詰 又 詰 詰

からしと笛句 あらんと笛句
あうめ 詰 又 詰 詰

流 詰 又 詰 詰
野 詰 又 詰 詰

老 詰 又 詰 詰
おろひ 詰 又 詰 詰

草花 詰 又 詰 詰
の字と入る 詰 又 詰 詰

けしと笛句 指 詰
嵐 詰 又 詰 詰

夕月 詰 又 詰 詰
めると笛句 又 詰 詰

紫 詰 又 詰 詰
細 詰 又 詰 詰

借 詰 又 詰 詰
借 詰 又 詰 詰

一 花四句の物

か 詰 又 詰 詰
寝の字 詰 又 詰 詰

生 詰 又 詰 詰
天 詰 又 詰 詰

黄 詰 又 詰 詰
同 詰 又 詰 詰

文 詰 又 詰 詰
室 詰 又 詰 詰

家 詰 又 詰 詰
家 詰 又 詰 詰

打と睡物

今玉の娘 いまたまのむすめ

岩いわの妹 いわのむすめ 妹者 むすめ 夫烟 つまのけむり

妹 むすめ 日 ひ 在 あ 玉 たま の の 日 ひ 妻 つま 日 ひ

鳩 とび 山 やま 出 で 馬 うま の の 後 あと 馬 うま の の 後 あと 山 やま 出 で

川 かわ 来 き 山 やま 出 で 川 かわ 来 き 山 やま 出 で

蝉 蛸

班 はん 女 にょ の の 物 もの

班 はん 女 にょ の の 物 もの 班 はん 女 にょ の の 物 もの

班 はん 女 にょ の の 物 もの 班 はん 女 にょ の の 物 もの

班 はん 女 にょ の の 物 もの 班 はん 女 にょ の の 物 もの

班 はん 女 にょ の の 物 もの 班 はん 女 にょ の の 物 もの

大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの

大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの 大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの

大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの 大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの

大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの 大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの

大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの 大 だい 姓 せい 九 く の の 物 もの

面 めん 二 に 白 はく の の 物 もの

面 めん 二 に 白 はく の の 物 もの 面 めん 二 に 白 はく の の 物 もの

面 めん 二 に 白 はく の の 物 もの 面 めん 二 に 白 はく の の 物 もの

面 めん 二 に 白 はく の の 物 もの 面 めん 二 に 白 はく の の 物 もの

初 しゅ 始 じ 庭 てい 場 ばう 大 だい 照 しやう 射 しゃ

初 しゅ 始 じ 庭 てい 場 ばう 大 だい 照 しやう 射 しゃ 初 しゅ 始 じ 庭 てい 場 ばう 大 だい 照 しやう 射 しゃ

捨るすてる 持の字 人の字も
すゝるすすむ 墨 炭

二句去の字

叔 只 一 七

より のこ ち

それ など 乃尔

先 濁字の字を以て

下知のここと

右の面八分の中二つ有るも

ると 乃河 能も

ると ぬむ 白に ぬむ 早ぬと

どまりあ ぬと ぬと ぬと ぬと

日ら ぬと ぬと ぬと ぬと

日ま ぬと ぬと ぬと ぬと

ると 去の一 現在の一 未来の一

其ん とくす すると ぬと ぬと

お越を帰る物

人倫に 月の 日の 日の 月の

云す す さ さ さ さ さ さ さ さ

降り 物の 胸の 胸の 胸の 胸の 胸の 胸の 胸の 胸の 胸の

老い む む む む む む む む む

のり 曙降 降物 降物 降物 降物 降物 降物 降物 降物

文字餘の 句 船の

座の 座の 座の 座の 座の 座の 座の 座の 座の 座の

付句を帰る物

哉い い い い い い い い い い

龍居 龍居 龍居 龍居 龍居 龍居 龍居 龍居 龍居 龍居

冠の 冠の 冠の 冠の 冠の 冠の 冠の 冠の 冠の 冠の

鳴の 鳴の 鳴の 鳴の 鳴の 鳴の 鳴の 鳴の 鳴の 鳴の

山里 山里 山里 山里 山里 山里 山里 山里 山里 山里

小の 小の 小の 小の 小の 小の 小の 小の 小の 小の

をの 月の 月の 月の 月の 月の 月の 月の 月の 月の

月更 月更 月更 月更 月更 月更 月更 月更 月更 月更

十句小句の物

女 寐覚 こぞん
鳳凰 竜 虎
狼 鬼 天狗
名神 名仏 病の名
下のふらふら 日てあま

妻の月

月を 朧月夜 朧不ろれ
おろろとくろくハ月よあつた
おろろ夜といふ

夏の月

汗の月 夏の夜の霜

秋の月

名月 名古き月 物月
三五夜 ころの月 月の弓
弓張月 上弦 下弦
月よめ宮月の舟月の鏡
月の奴 月の光
月の初 月の桂 半月

孫月 粟名月 豆名月

後の月 二夜月 三夜月

三ヶ月 小正月 節分月 十五夜

不知夜 歴 十五夜 立待月 十七夜

居待月 十八夜 伏待月 十九夜

亥中月 廿日 亥夜中月 廿三夜

月の雪 月の雪をけきさのひさるなり
かりのよあす

月の霜 おは月一但表ハ秋もあつ
めりれらふおすうては物

夜をおく月 秋の月

三ヶ月 出々月 初月

霜の月 雪の月 夕月

朝附日 夕附日 附の字月の字
かよひて月小月

弦ふかけり月

上旬の月 出るとして夜分あす

下旬の月 入るとして夜分あす

北日月 今十日 月出は物

月の字を合時秋月用分

玉 気 玉 蟾 かつ男

乱世の火の罪科

天災不災不孝不忠
 近代の美人の如名官名々
 それと知るハ句の上忌
 四民も今形ある人の名を出
 家々の秘る家々の業
 定りすすの意のハ小宗を
 いふの我席追昔のとき
 神祇と分たの侍扱わハ
 判者も点とのちく角宗
 連分ハ城川百をまを引
 俳も二十多来ハせす
 送り字もかみ河ふりく
 滝の一夢 麻のき声
 陸テ山主鹿の谷り夕り
 秋さり衣玉のれ柳
 江とらふはくも衣者も
 今のさくも中をさく
 右三首ハ祝儀忌む

祝云小裂衣退いぬる胞いぬ
 心とらふくハ岬小銀塔
 傑の豹様のとくま久家唱
 屋のめ鳥り進出の侍
 新宅ふく火のつれつ小
 なま江のめ方信る
 羨おら流人羨も
 降し負のく落し忌
 追昔京昔の況も
 江流しより叶りぬ忌
 元振おむハ元山か
 亦おも味り松を世に

天明七年

丁未五月再刊



東都書肆
 西村宗七求板
 西村源六求板



